

2022年7月22日

循環器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析（2017-2019年度 日本医療研究開発機構事業「冠動脈疾患にかかる医療の適正化を目指した研究」の内容を包括）」へのご協力のお願い

当院では、心血管疾患に対するカテーテル治療をおこなった患者様の治療記録を、日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）実施の症例登録システムに登録する事業に協力しています。

心血管疾患に対するカテーテル治療とは、冠動脈疾患、末梢血管に対するインターベンション（カテーテル）治療として、

- ・ 冠動脈インターベンション=PCI
- ・ 末梢血管インターベンション=EVT

と呼び、この登録事業は、心血管疾患に対するカテーテル治療前後のカルテ情報を、上記の治療別にJ-PCI、J-EVT レジストリーとして、National Clinical Database システム（以下、NCD）(<http://www.ncd.or.jp>)に登録し、今後のカテーテル治療の発展とその質の向上を目的として行っています。

私たちは可能な限り皆様のご協力を得たいと思っております。ご質問がある場合、またはこの登録事業に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。但し、すでに解析を終了している場合等、本データから患者様の情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

### 研究の対象：

2022年1月1日～、当院においてカテーテル治療を受けられた方

### 研究期間：

倫理審査委員会承認日 ～ 2027年6月30日

### 研究目的・方法：

日本心血管インターベンション治療学会では、本邦における冠動脈疾患、末梢血管や構造的な心疾患に対するインターベンション治療の全容を正確に把握するため、各手技ベースのレジストリーを構築し、定期的なデータ収集を行っています。

データ集積・解析を行うことで、学術的な進展を図り、また、今後の課題を明らかにし、解決するための方法を検討する等、インターベンション治療を安全に行うことのできる治療として確立することを目指します。

### 研究に用いる試料・情報の種類：

- 診断名、年齢・性別、入院日、既往歴、服薬内容、採血結果、カテーテル治療内容、合併症の有無、治療後の予後調査
- 匿名化処理したカテーテル動画情報（在籍医師が同学会心血管カテーテル治療専門医や認定医申請を行う際等）

## 外部への試料・情報の提供：

上記のカルテ情報を、National Clinical Database (<http://www.ncd.or.jp>) に登録します。

## 研究組織：

日本心血管インターベンション治療学会

## 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関し、新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、追加の費用もかかりません。本研究に関する質問等がございましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出くださるか、入院主治医へご相談ください。

なお、本研究は、医療法人清光会 岐阜清流病院 倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当院における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

## 連絡先

医療法人清光会 岐阜清流病院 循環器内科 循環器内科部長

電話番号 058-239-8111

氏名：田中 俊樹

## 研究責任者

医療法人清光会 岐阜清流病院

理事長 氏名：名和 隆英

## 研究代表者

日本心血管インターベンション治療学会理事長

伊苅 裕二（東海大学医学部内科医学系循環器内科教授）